

■ 富士山と茅葺屋根の古民家



<https://pixabay.com/photos/japan-mount-fuji-volcano-8024177/>

by:jackmac34 (日本 富士山 火山/ (pixabay))



作画：岩村さん/PM)

1・構図の考え方ピックアップ(“各種遠近法”を基本に)

- ・主役を決める「富士山? 茅葺の古民家? 又は両方」
- ・配置「遠景・中景・近景に分ける」
- ・必要ない細部は省略する(作品がより豊かに感じる)

2・視線誘導 (eye leading) を意識する

- (a)視線は上から下(特に左上から右下)に移動する
- (b)視線は大きい形から小さい形へ移動する
- (c)視線は近くのものに移動する
- (d)視線は隣の要素に移動する
- (e)視線は共通性の有る色や形を追う
- (f)視線は画面をジグザグに移動する
- (g)視線はアルファベットや数字を順に追う

3・彩色の基本は上から下に塗り進める

- (a)空 (b)富士山 (c)茅葺民家

